

# 第 66 回 日本唾液腺学会学術集会

## プ ロ グ ラ ム

日 時 : 2022 年 11 月 26 日 (土) 午前 9 時開会  
2022 年 12 月 12 日 (月) 指定演題オンデマンド配信開始  
会 場 : 国際ファッションセンタービル  
(ハイブリッド開催: 現地開催とリアルタイムライブ配信)  
東京都墨田区横網一丁目 6 番 1 号  
10 階 Private Room: 受付、PC (発表データ) 受付、展示  
10 階 Room101~103: 特別講演、シンポジウム、一般演題、  
症例検討、ランチョンセミナー  
10 階 Room109: 症例検討、一般演題、評議員会  
会場案内図 10 頁

- 
- ◎ 演者の方々へ  
講演時間は一般演題、症例検討とも発表 10 分 + 討論 3 分 (合計 13 分) の予定となっておりますので、時間厳守をお願いします。  
なお、発表形式はパソコン (Windows PowerPoint) での発表に限らせていただきます。
  - ◎ 参加者の方々へ  
学会ホームページよりオンライン参加登録をお願いいたします。  
(参加費: 一般 8,000 円、学生 3,000 円、非会員 10,000 円)  
会場で参加される方は、受付で領収書をご提示の上、名札をお受け取りください。  
オンライン参加される方は、リアルタイムライブ配信でご参加ください。
- 

会 長 : 吉垣 純子

(日本大学松戸歯学部生理学講座 教授)

副会長 : 岩井 大

(関西医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 教授)

主 催 日 本 唾 液 腺 学 会

＜第66回日本唾液腺学会学術集会プログラムタイムスケジュール＞

時間	Room 101-103 10F	Room 109 10F
9:00		
9:05	開会の辞	
	一般演題(基礎1)	症例検討1
10:00	9:44	9:44
	一般演題(基礎2)	一般演題(臨床1)
	10:23	10:23
11:00	一般演題(基礎3)	一般演題(臨床2)
	11:05	11:02
12:00	シンポジウム	
	12:35	
13:00	ランチョンセミナー	
	13:35	13:35
14:00	13:55	評議員会
		13:55
	特別講演	
15:00	14:55	
	総会、授賞式	
	15:25	
	受賞演題	
16:00	15:51	15:51
	症例検討2	一般演題(基礎4)
	16:17	16:30
	一般演題(臨床3)	
17:00	16:56	
	一般演題(臨床4)	
	17:22	
	閉会の辞	
18:00		

・一般演題：発表10分、討論3分（合計13分）

・症例検討：発表10分、討論3分（合計13分）

## Room101~103

開会 (9:00~9:05)

開会の辞

第 66 回日本唾液腺学会学術集會会長 吉垣純子

## —午前の部—

一般演題 (基礎 1) (9:05~9:44)

座長 今井あかね

基 1. 低酸素状態における HIF-1 $\alpha$  と mTOR シグナル経路の相関関係の解明○木村友昌<sup>1,2)</sup>・酒井学<sup>3)</sup>・五條菜央<sup>2)</sup>・阪井丘芳<sup>2)</sup>( <sup>1)</sup>大阪大学大学院歯学研究科口腔外科学第二教室, <sup>2)</sup>大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能治療学教室, <sup>3)</sup>大阪大学歯学部附属病院検査部)

基 2. 液状飼料が成長期ラットの唾液腺神経組織に及ぼす影響

○高橋茂・中道祥之・山本恒之

(北海道大学大学院歯学研究院口腔機能解剖学教室)

基 3. SARS-CoV-2 エントリーレセプターの口腔組織発現の検討

○井上明美・井出信次・梅原茉愛・戸田(徳山)麗子・竹部祐生亮・里村一人

(鶴見大学歯学部口腔内科学講座)

一般演題 (基礎 2) (9:44~10:23)

座長 矢ノ下良平

基 4. 歯周基本治療が唾液中のエクソソーム内の成分に及ぼす影響

○山口亜利彩<sup>1)</sup>、小方頼昌<sup>1,2)</sup>( <sup>1)</sup>日本大学松戸歯学部歯周治療学講座, <sup>2)</sup>日本大学口腔科学研究所)

基 5. 超遠心分離機およびゲル濾過カラムを用いた唾液エクソソーム精製と含有タンパク質の違いについて

○今井あかね<sup>1,2)</sup>・山口竹澤晴香<sup>2)</sup>・岡俊哉<sup>3)</sup>・煤賀美緒<sup>1)</sup>・嵐聖芽<sup>1)</sup>・浅沼直樹<sup>1)</sup>( <sup>1)</sup>日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科, <sup>2)</sup>日本歯科大学新潟生命歯学部生化学講座, <sup>3)</sup>日本歯科大学新潟生命歯学部生物学研究室)

基 6. 口腔乾燥感における唾液中プロテアーゼ阻害タンパク質濃度の関与

○山本健吉<sup>1)</sup>・中津晋<sup>1)</sup>・香春武史<sup>1)</sup>・杉谷博士<sup>2)</sup>( <sup>1)</sup>花王株式会社パーソナルヘルスケア研究所, <sup>2)</sup>日本どうぶつ先進医療研究所)

一般演題 (基礎 3) (10:23~11:02)

座長 加藤 治

基 7. ヒト唾液には MUC1/APN と DPP IV/CD9 を指標とする 2 種類の細胞外小胞が存在する

○小川裕子<sup>1)</sup>・三浦ゆり<sup>2)</sup>・大西敦<sup>1)</sup>・後藤芳邦<sup>1)</sup>・青木一真<sup>1)</sup>・池本守<sup>1)</sup>・本車田悠希<sup>1)</sup>・堤周平<sup>1)</sup>・長島菜央<sup>1)</sup>・廣谷莉花<sup>1)</sup>・武井亮太郎<sup>1)</sup>・秋元義弘<sup>3)</sup>・遠藤玉夫<sup>2)</sup>・矢ノ下良平<sup>1)</sup>( <sup>1)</sup>帝京平成大学薬学部膜機能ユニット, <sup>2)</sup>東京都健康長寿医療センター研究所老化機構研究チーム, <sup>3)</sup>杏林大学医学部顕微解剖学教室)

## 基 8. Carbachol and Pilocarpine activate ERK signaling via distinct mechanism

○Rezon Yanuar<sup>1</sup>, Shingo Semba<sup>1</sup>, Akihiro Nezu<sup>1</sup>, Takao Morita<sup>2</sup> and Akihiko Tanimura<sup>1</sup>( <sup>1</sup> Div. Pharmacol, Health Sci. Univ. Hokkaido, Sch. Dent, <sup>2</sup> Dept. Biochem, Nippon Dent Univ at Niigata)

## 基 9. ラット顎下腺におけるイソプロテレノール刺激による分泌型 IgA 放出

○岡林 堅・若尾祐希・成田貴則

(日本大学生物資源科学部獣医学科)

シンポジウム (11:05~12:35)

座長 岩井 大  
谷村 昭彦

「唾液分泌障害の分子機序～新規治療法を目指して～」

## 1. 糖尿病に伴う唾液分泌障害と副交感神経性血流増加反応との関連性

佐藤寿哉、石井久淑

(北海道医療大学歯学部口腔生物学系生理学分野)

## 2. 高血糖による酸化ストレスを介した新たな唾液腺組織傷害の成立機序と抗酸化療法の可能性について

松本直行

(鶴見大学歯学部病理学講座)

## 3. 口腔乾燥症の層別化に基づく新たな治療戦略

皆木 瞳

(岡山大学大学院医歯薬総合研究科・細胞組織学)

## 4. 唾液腺再生にむけた筋上皮細胞の可塑性制御の分子機序

安原理佳

(昭和大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門)

企業共催ランチオンセミナー (12:35~13:35)

座長 岩井 大

COVID-19 と唾液腺～ドライマウスとコロナ対策から偶然生まれた革新的な口腔ケア用品の開発～

阪井丘芳

(大阪大学大学院歯学研究科顎口腔機能治療学教室)

&lt; 休憩 13:35~13:55 &gt;

## —午後の部—

特別講演 (13:55~14:55)

座長 吉垣 純子

唾液腺を含む臓器間ネットワークの形成とホメオスタシス

榎木 恵一

(神奈川県立歯科大学歯学部病理・組織形態学講座環境病理学分野)

総会及び授賞式 (14:55~15:25)

一般演題 (奨励賞受賞演題) (15:25~15:51)

座長 吉垣 純子  
長尾 俊孝

基 10. ChIP-seq を用いた胎生期マウス顎下腺組織における Foxc1 による発現制御遺伝子の網羅的解析

○行森 茜<sup>1)</sup>・田中 準一<sup>1)</sup>・北條 宏徳<sup>2)</sup>・大庭 伸介<sup>3)</sup>・安原 理佳<sup>1)</sup>・鯨岡 聡子<sup>1)</sup>・石田 尚子<sup>1)</sup>・大沼 慎太郎<sup>1)</sup>・美島 健二<sup>1)</sup>

(1)昭和大学歯学部口腔病態診断科学講座口腔病理学部門, 2)東京大学大学院医学系研究科疾患生命工学センター臨床医工学部門, 3)大阪大学大学院歯学研究科口腔分化発育情報学講座口腔解剖学第一教室)

臨 7. オルガノイド培養技術と Patient-derived xenograft モデルを用いた唾液腺癌モデル作製

○佐野 大佑・相澤 圭洋・青山 準・野島 雄介・高田 顕太郎・高橋 秀聡・折館 伸彦  
(横浜市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

症例検討 2 (15:51~16:17)

座長 大上 研二  
中黒 匡人

症 4. first bite syndrome で発症し、CT ガイド下穿刺吸引細胞診で診断し得た耳下腺癌の 1 例

○羽田 光里・清水 顕・塚原 彰

(東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野)

## 症 5. 顎下腺に発生したメトトレキサート関連 MALT リンパ腫の 1 例

○稲井俊太・中溝宗永・田宮亜希子・佐藤えみり・山村幸江・野中 学  
(東京女子医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

## 一般演題 (臨床 3)

(16 : 17~16 : 56)

座長 太田 伸 男

## 臨 8. 唾液腺導管癌における自律神経 (交感神経・副交感神経) の臨床・分子病理学的意義

○梶原真奈美<sup>1)</sup>・高橋秀聡<sup>2)</sup>・川北大介<sup>3)</sup>・平井秀明<sup>1)</sup>・内海由貴<sup>1)</sup>・浦野 誠<sup>4)</sup>・中黒匠人<sup>5)</sup>・  
佐藤由紀子<sup>6)</sup>・塚原清彰<sup>7)</sup>・加納里志<sup>8)</sup>・大上研二<sup>9)</sup>・小澤宏之<sup>10)</sup>・富樫孝文<sup>11)</sup>・岡田拓朗<sup>12)</sup>・  
SDC 多施設共同研究会・多田雄一郎<sup>13)</sup>・長尾 俊孝<sup>1)</sup>

(<sup>1)</sup>東京医科大学人体病理学分野, <sup>2)</sup>横浜市立大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>3)</sup>名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科, <sup>4)</sup>藤田医科大学ばんだね病院病理診断科, <sup>5)</sup>名古屋大学病院病理部, <sup>6)</sup>がん研有明病院病理部, <sup>7)</sup>東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>8)</sup>北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, <sup>9)</sup>東海大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部腫瘍センター, <sup>10)</sup>慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>11)</sup>新潟県立がんセンター新潟病院頭頸部外科, <sup>12)</sup>東京医科大学八王子医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>13)</sup>国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター)

## 臨 9. ラブドイド様唾液腺導管癌：新しい疾患概念の提唱とその予後

○草深公秀<sup>1)</sup>・中谷英仁<sup>2)</sup>・山田英孝<sup>3)</sup>・石野佳子<sup>3)</sup>・馬場 聡<sup>4)</sup>・新井義文<sup>5)</sup>・山根木康嗣<sup>6)</sup>・  
大内知之<sup>7)</sup>・立花由梨<sup>8)</sup>・福岡順也<sup>8)</sup>・浜田芽衣<sup>9)</sup>・安田政実<sup>9)</sup>・相村春彦<sup>3)</sup>・鈴木 誠<sup>1)</sup>

(<sup>1)</sup>静岡県立総合病院 病理学部, <sup>2)</sup>静岡社会健康医学大学院大学 社会健康医学研究科, <sup>3)</sup>浜松医科大学 腫瘍病理学講座, <sup>4)</sup>浜松医科大学附属病院病理診断科, <sup>5)</sup>豊橋市民病院 病理診断科, <sup>6)</sup>兵庫医科大学 病理学講座, <sup>7)</sup>恵佑会札幌病院 病理診断科, <sup>8)</sup>長崎大学 情報病理学講座, <sup>9)</sup>埼玉医科大学 国際医療センター 病理診断科)

## 臨 10. 唾液腺導管癌の癌免疫微小環境の臨床病理学的特徴とその予後に関する検討

○平井秀明<sup>1)</sup>・川北大介<sup>2)</sup>・梶原真奈美<sup>1)</sup>・内海由貴<sup>1)</sup>・浦野 誠<sup>3)</sup>・中黒匠人<sup>4)</sup>・佐藤由紀子<sup>5)</sup>・  
塚原清彰<sup>6)</sup>・加納里志<sup>7)</sup>・大上研二<sup>8)</sup>・小澤宏之<sup>9)</sup>・富樫孝文<sup>10)</sup>・岡田拓朗<sup>11)</sup>・山崎一人<sup>12)</sup>・  
SDC 多施設共同研究会・多田雄一郎<sup>13)</sup>・長尾俊孝<sup>1)</sup>

(<sup>1)</sup>東京医科大学人体病理学分野, <sup>2)</sup>名古屋市立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉・頭頸部外科, <sup>3)</sup>藤田医科大学ばんだね病院病理診断科, <sup>4)</sup>名古屋大学病院病理部, <sup>5)</sup>がん研有明病院病理部, <sup>6)</sup>東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>7)</sup>北海道大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学, <sup>8)</sup>東海大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部腫瘍センター, <sup>9)</sup>慶應義塾大学医学部耳鼻咽喉科, <sup>10)</sup>新潟県立がんセンター新潟病院頭頸部外科, <sup>11)</sup>東京医科大学八王子医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科, <sup>12)</sup>帝京大学ちば総合医療センター病理部, <sup>13)</sup>国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター)

一般演題（臨床 4）（16：56～17：22）

座長 川北 大介

臨 11. 耳下腺原発の多形腺腫由来癌 22 例の検討 —臨床学的特徴及び予後因子にもとづいた治療戦略—

○森 昂生・山崎一樹・花澤豊行

（千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科）

臨 12. 基底細胞腺腫あるいは上皮筋上皮癌由来唾液腺導管癌 —新たな唾液腺導管癌発生の経路—

○安藤知美<sup>1</sup>・八木春奈<sup>1</sup>・浦野 誠<sup>2</sup>・多田雄一郎<sup>3</sup>・長尾俊孝<sup>4</sup>・中黒匠人<sup>1</sup>（<sup>1</sup>名古屋大学病院病理部, <sup>2</sup>藤田医科大学ばんだね病院病理診断科, <sup>3</sup>国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター, <sup>4</sup>東京医科大学人体病理学分野）

閉会の辞

岩井 大

## Room109

—午前の部—

症例検討 1

（9：05～9：44）

座長 多田雄一郎

浦野 誠

症 1. Signet-ring cell の出現を伴った口蓋粘液腺癌の 1 例

○矢田直美<sup>1</sup>・小川郁子<sup>2</sup>・佐藤由紀子<sup>3</sup>・宮内睦美<sup>4</sup>・長尾俊孝<sup>5</sup>・坂口 修<sup>6</sup>・松尾 拓<sup>1</sup>（<sup>1</sup>九州歯科大学健康増進学講座口腔病態病理学, <sup>2</sup>広島大学病院口腔検査センター, <sup>3</sup>がん研究会がん研究所病理部, <sup>4</sup>広島大学歯学部顎顔面病理病態学, <sup>5</sup>東京医科大学人体病理学分野, <sup>6</sup>九州歯科大学生体機能学講座口腔内科学）

症 2. 両側耳下腺に生じた atypical lymphoepithelial tumor の 1 例

○野田百合<sup>1</sup>・湊 宏<sup>2</sup>・大江知里<sup>1</sup>・阪上智史<sup>3</sup>・鈴木健介<sup>3</sup>・藤澤琢郎<sup>3</sup>・八木正夫<sup>3</sup>・岩井 大<sup>3</sup>・  
葛 幸治<sup>1</sup>（<sup>1</sup>関西医科大学病理学講座, <sup>2</sup>石川県立中央病院病理診断科, <sup>3</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座）

症 3. 免疫チェックポイント阻害薬後の救済化学療法が奏効した耳下腺癌の一例

○須嶋菜花・上田百合・清水 顕・岡本伊作・渡嘉敷邦彦・武田淳雄・町井衣保・桑澤 徹・  
塚原清彰

（東京医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学分野）

## 一般演題（臨床 1）（9：44～10：23）

座長 花澤豊行

## 臨 1. 副咽頭腔に進展したガン腫に対する OK-432 局所注入療法

○太田伸男・鈴木貴博  
（東北医科薬科大学耳鼻咽喉科）

## 臨 2. 唾液腺に生じたと考えられた孤立性線維性腫瘍の 2 例

○鈴木健介<sup>1</sup>・野田百合<sup>2</sup>・阪上智史<sup>1</sup>・八木正夫<sup>1</sup>・草深公秀<sup>3</sup>・岩井 大<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座, <sup>2</sup>同 病理学講座, <sup>3</sup>静岡県立総合病院病理学部）

## 臨 3. 唾液腺細胞診ミラノシステムにおける良悪性不明な唾液腺腫瘍（SUMP）の亜型分類に対する多施設共同研究の紹介

○樋口佳代子  
（沖縄協同病院病理診断科）

## 一般演題（臨床 2）（10：23～11：02）

座長 阪井丘芳

## 臨 4. 〈演題取り下げ〉

## 臨 5. 唾液腺多型腺癌の臨床病理学的・遺伝学的検討：多施設共同研究

○宮部 悟<sup>1</sup>・福村元洋<sup>1</sup>・石橋謙一郎<sup>2</sup>・中黒巨人<sup>3</sup>・長尾俊孝<sup>4</sup>・浦野 誠<sup>5</sup>・谷川真希<sup>4</sup>・平井秀明<sup>4</sup>・菊池建太郎<sup>6</sup>・矢田直美<sup>7</sup>・杉田好彦<sup>8</sup>・山元英崇<sup>9</sup>・大内知之<sup>10</sup>・草深公秀<sup>11</sup>・小川郁子<sup>12</sup>・多田雄一郎<sup>13</sup>・高田 隆<sup>14</sup>・森永正二郎<sup>15</sup>・前田初彦<sup>8</sup>・長尾 徹<sup>1</sup>  
（<sup>1</sup>愛知学院大学歯学部顎顔面外科学講座, <sup>2</sup>名古屋市立大学大学院医学研究科生体機能・構造医学専攻感覚器・形成医学講座口腔外科学分野, <sup>3</sup>名古屋大学医学部附属病院病理部, <sup>4</sup>東京医科大学人体病理学分野, <sup>5</sup>藤田医科大学ばんだね病院病理診断科, <sup>6</sup>明海大学病態診断治療学講座病理学分野, <sup>7</sup>九州歯科大学口腔病態病理学, <sup>8</sup>愛知学院大学歯学部口腔病理学・歯科法医学講座, <sup>9</sup>九州大学病理診断科・病理部, <sup>10</sup>恵佑会札幌病院病理診断科, <sup>11</sup>静岡県立総合病院病理学部, <sup>12</sup>広島大学病院 口腔検査センター, <sup>13</sup>国際医療福祉大学三田病院頭頸部腫瘍センター, <sup>14</sup>周南公立大学, <sup>15</sup>日野市立病院病理診断科）

## 臨 6. 唾液腺明細胞癌のゲノム解析 ～High-grade transformation と新規 EWSR1-LARP4 融合遺伝子の同定～

○小林謙也<sup>1</sup>・河津正人<sup>2</sup>・齊藤祐毅<sup>1</sup>・吉本世一<sup>3</sup>・森 泰昌<sup>4</sup>  
（<sup>1</sup>東京大学耳鼻咽喉科頭頸部外科, <sup>2</sup>千葉県がんセンター研究所細胞治療開発研究部, <sup>3</sup>国立がん研究センター中央病頭頸部外科, <sup>4</sup>国立がん研究センター中央病院 病理診断科）

## —午後の部—

---

 評議員会 (13:35~13:55)
 

---

一般演題 (基礎 4) (15:51~16:30)

座長 根津 顕 弘

基 11. プロカテプシン B を指標にしたラット耳下腺新規生成顆粒の分泌能の検討

 ○加藤 治・横山 愛・吉垣純子  
 (日本大学松戸歯学部生理学講座)

基 12. マウス唾液分泌評価に供するピロカルピン皮下投与の用量に応じた中枢応答性

 ○大野雄太<sup>1</sup>・佐藤慶太郎<sup>2</sup>・長瀬春奈<sup>1</sup>・佐藤 元<sup>2</sup>・溝口尚子<sup>3</sup>・野崎一徳<sup>4</sup>・村本和世<sup>3</sup>・  
 安達一典<sup>2</sup>・柏保正典<sup>1</sup>  
 (<sup>1</sup>朝日大学歯学部口腔感染医療学講座歯科薬理学分野, <sup>2</sup>明海大学歯学部病態診断治療学  
 講座薬理学分野, <sup>3</sup>明海大学歯学部形態機能成育学講座生理学分野, <sup>4</sup>大阪大学歯学部附  
 属病院医療情報室)

基 13. ピロカルピンとベタネコール刺激によるシグナル伝達経路についての検討

 ○坂詰博仁<sup>1</sup>・竹澤晴香<sup>2</sup>・佐藤律子<sup>2,3</sup>・板垣壮侑<sup>4</sup>・吉田織恵<sup>5</sup>・根津顕弘<sup>6</sup>・谷村明彦<sup>6</sup>・  
 田中 彰<sup>1,7</sup>・森田貴雄<sup>2,4</sup>  
 (<sup>1</sup>日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科顎口腔関連治療学, <sup>2</sup>日本歯科大学新潟生命歯学  
 部生化学講座, <sup>3</sup>日本歯科大学新潟短期大学歯科衛生学科, <sup>4</sup>日本歯科大学大学院新潟生命  
 歯学研究科唾液唾腺機能学, <sup>5</sup>日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科小児口腔行動科学,  
<sup>6</sup>北海道医療大学歯学部口腔生物学系薬理学分野, <sup>7</sup>日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科  
 学講座)

---

シンポジウム	(11:05~12:35)	Room101~103
企業共催ランチョンセミナー	(12:35~13:35)	Room101~103
評議員会	(13:35~13:55)	Room109
特別講演	(13:55~14:55)	Room101~103
総会, 授賞式	(14:55~15:25)	Room101~103
奨励賞受賞演題	(15:25~15:51)	Room101~103

---

会場案内

・都営地下鉄大江戸線「両国」駅下車（A1 番出口より徒歩 0 分）

国際ファッションセンタービル（KFC ビル）10 階

